

## インタビュー項目

団体	健康麻雀クラブ（県営寒川もくせいハイツ自治会）
活動内容	<p>毎週水曜日の午後1時から活動しています。4名1卓を2台用意して対戦を行い、4か月ごとに優勝者を決めています。誰もが気軽に参加して楽しめるような仕組み作りを行い、始めたばかりの人でも優勝を狙うことが出来ます。現在は13名で活動しています。</p> <p>週1回でも顔を合わせられる貴重な機会であり、交流の場となっています。また、頭の体操や手の体操にもつながり、楽しみながらフレイル予防が出来ています。</p>
きっかけ	<p>平成26年6月7日にメンバーのひとりが旗振り役となり、みんなが家から出てこられるように、集まれるように、当時多くの人が経験したことのある「麻雀」を共通項に発足しました。設立当初は26名で活動をしていましたが、年々会員が減ってしまっています。</p> <p>会員からお声がけをし、加入してくれる方もおり、交流が生まれています。</p>
“地域のつながり”とは	<p>「自治会」という固いイメージではなく、地域活動を行う親睦団体のように感じる人が多いです。</p> <p>昔からいる人が多く、顔見知りではあるが、外に出て一緒に何かをする機会が少ないことが課題です。そのような機会をつくるために、曜日ごとに異なるクラブ活動（カラオケ、卓球、フェイクゴルフ等）を行い、多くの人につながりを持ってもらおうと活動しています。</p>
自治会長について	<p>相談事があった時はいつも自治会長に話しています。企画も構成も考えてくれ、いい意味で全部を任せられる会長です。とても人望がある会長だと思います。</p> <p>健康麻雀クラブも会長にお願いをして創設してもらいました。</p>

